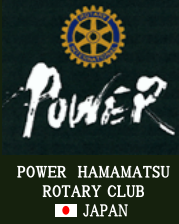


国際ロータリー第2620地区
静岡第5グループ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

クルクルまわそうロータリー

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ/第 2620 地区ガバナー 浅原諒蔵 /会長 加藤ひとみ /幹事 高部光司
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立: 2002 年 10 月 22 日 認証伝達式: 2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ: 浜松中 R C



イマジン
ロータリー
Rotary

第922回例会1月31日(火)AM7:30~8:30

- 会場: オークラクトシティホテル浜松 3 階 チェルシーの間
- 司会: 曾布川美登理、加藤威
- 点鐘: 加藤ひとみ
- 週報: 鈴木一広
- ロータリーソング: 「希望のエネルギー」 (※音楽のみ)
- ゲスト: 米山記念奨学生 陳俊達さん

出席報告/スマイル報告

会員数 69 名 (内出席免除会員 1 名)
出席数 58 名 出席率 85.29%

スマイル提出者氏名掲載

- ・米山記念小委員会
- ・曾布川美登理会員
- ・匿名希望者

会長挨拶 加藤ひとみ会長

皆様おはようございます。1月28日に浜松志耀ロータリークラブの国際ロータリー加盟認証状伝達式典に来賓として参加してきました。新クラブは総勢29名のうち約4分の1が元パワーのメンバーでして、ちょっと不思議な感覚でした。因みに、私たちの特別代表にあたる、新クラブアドバイザーが、岡本パストガバナー、新クラブ結成・会員増強アドバイザーが小林聡一郎直前ガバナーということでした。



記念講演として、日本盲導犬協会の奥澤優花さんと盲導犬のヘーゼルちゃんによる、盲導犬デモンストレーションと、浜松特別視覚特別支援学校の高等部普通科三年の田尻さんの「大切なものを見る目」というタイトルでの講演を聞きました。田尻さんの講演の内容は全文がプログラム中に掲載されていましたが、これをほぼ完全に再現しての講演でした。とても私にはできないことで、すごい能力だなと感じました。また、盲導犬デモンストレーションでは、ヘーゼルちゃんの盲導犬のお仕事としての行動の説明を実演しながら盲導犬等の現状をご紹介いただきました。盲導犬としての犬種は七割がラブラドルレトリバーであとの三割弱がゴールデンレトリバー、ほんの数パーセントにシェパードだそうです。巷では盲導犬をつれた障害者の方をあまり見かけたことがないのですが、過去に見かけた犬種にはシェパードが多かったので意外でした。

現在の盲導犬は全国でも多くなくて、必要とされる方に比べて圧倒的に少なく、希望しても何年も待たなくてはならない状況だそうです。また、今は盲導犬向きの血筋の犬を親として繁殖をされていて、その辺の犬が盲導犬になることはないそうです。そうして生まれた子犬のうち、適性のある子が三割程度とのことで、残りの七割の子犬は普通のペットになっていくのだと思われます。我が家では、今、三代目のゴールデンレトリバーがいます。初代、二代ともに一歳半ぐらいでとてもおとなしくなり、特に二代目は訓練なしでもセラピードックならできると思われるほど扱いやすかったのが、そんなつもりで三代目を迎えたのですが、この子はとても同じ犬種とは思えないくらいいいまだにやんちゃです。盲導犬の適性だったら間違いなく不適の七割に入ってしまう子です。私たちの年齢から考えても、この子が最後のワンコになり、体力的にも辛いものがありますので、もう少し落ち着いていただきたいところです。うちのこんな子みたいな子が7割もいてこれを何処かで引き取ってもらわなくてはならないことも考え合わせると、訓練に費用と時間がかかることもあります。そうそう増やすこともできないだろうな、と思いました。

今日は、奥山さんの卓話です。小田木年度からずっと卓話として予定されていたのですが、残念ながらコロナの感染状況が悪かった時と重なってしまいずっとのびのびになってしまっていました。やっと実現できること嬉しく思っております。今日もよろしくお祈りします。

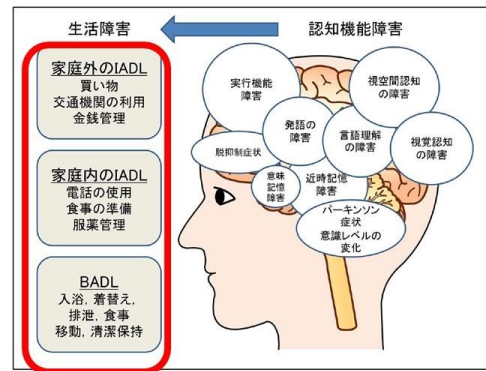
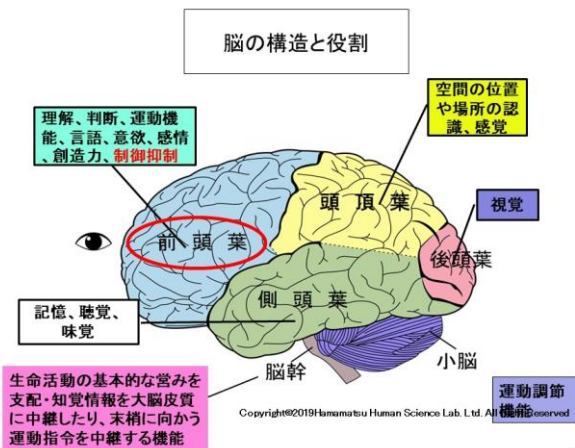
- ① 第7回理事会を例会後、メフィアの間で行います。
- ② IMの出欠を2月14日(火)までをお願いします。

- ・今年度上半期が過ぎましたので各自で(特に100%連続出席を目指す方)確認をお願いします。
- ・メーキャップのためのView広場の投稿は月一度まで(前後1カ月)です。投稿後は報告用紙を提出して下さい

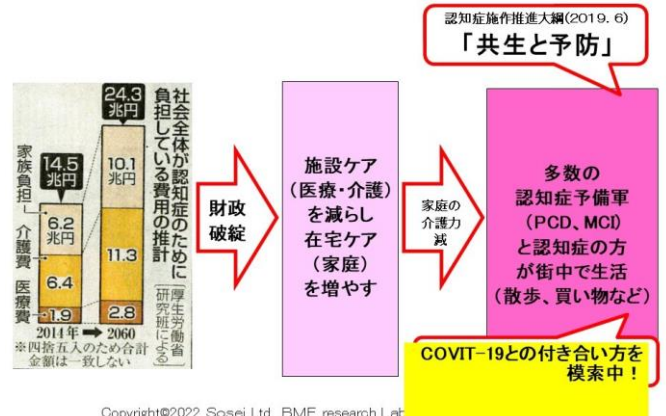
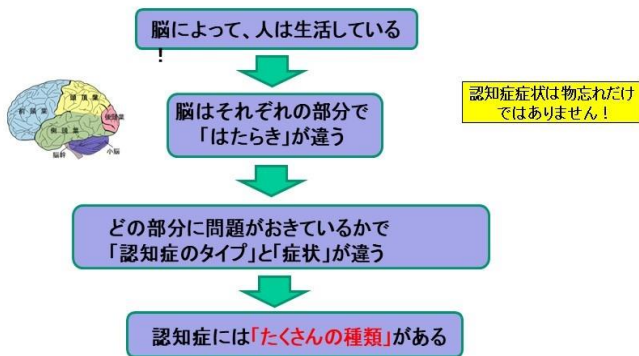
認知症とは

いったん**正常に発達**した知的機能が
脳の障害により低下し、
 それまで可能であった
日常生活に支障をきたしている状態

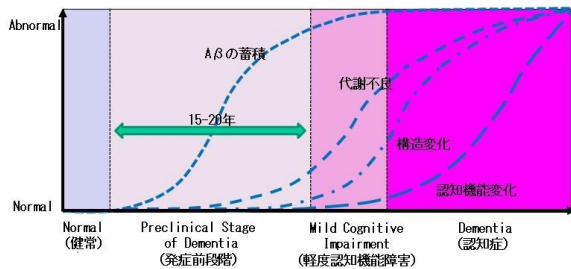
地理が嫌いな人に、岩手県と青森県
 はどちらが北か？ 男性に、夏咲く花
 を5個言えますか？ と聞くのは誤。



2060年の予測と対策



認知症の進行 (アルツハイマー病)



Copyright©2021 Sosei Ltd. BME research Laboratory All Right Reserved

認知症の最大の危険因子は加齢

厚生労働省研究班(代表朝田隆筑波大教授)の調査発表より(2013.6.1)

- 認知症
 - 65歳以上の高齢者の15% :
 - 462万人
 - 2025年には700万人!
- 軽度認知機能障害 (MCI)
 - 65歳以上の高齢者の13% :
 - 400万人

Copyright©2021 Sosei Ltd. BME research Laboratory All Right Reserved

認知症の予防とは？

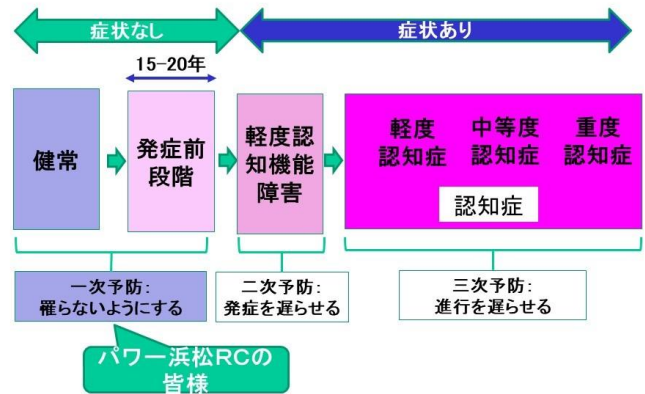
厚生労働省は「共生と予防」の予防を定義
 → 70歳代のMCIの人が発症することを1年間遅らせる...とする、と提示。

- 一次予防 → 発症させない
- 二次予防 → 発症を遅らせる
- 三次予防 → 進行を遅らせる

健康 ど忘れ 軽度認知症障害 (MCI) 認知症

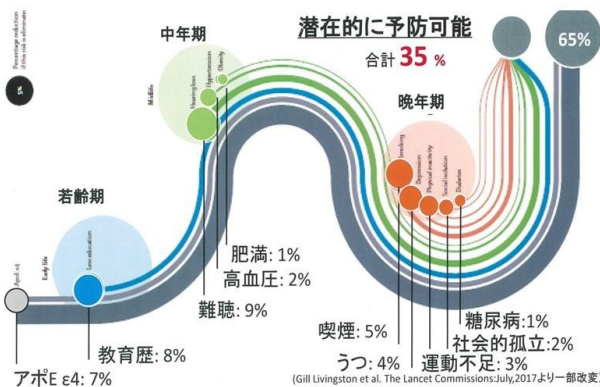
Copyright©2022 Hamamatsu Human Science Lab. Ltd. All Right Reserved

認知症の進行と予防



Copyright©2022 Sosei Ltd. BME research Laboratory All Right Reserved

認知症の加齢以外の危険因子



MCIの時期が重要！

MCI(軽度認知障害)

- 本人又は家族から記憶障害の訴えがある
- 日常生活は普通にできる
- 全般的な認知機能は正常

◎ 仕事に支障はでない時期 → したがって対応が遅くなる

◎ 「未病」は細分化されてきている
 → 健康: SCD(主観的認知機能低下) → MCI → AD

Copyright©2022 Hamamatsu Human Science Lab. Ltd. All Right Reserved